

記入例

様式第17号（第9条関係）

① 危険物製造所等使用 休 止 届出書
再 開

元号〇〇年〇〇月〇〇日

羽咋郡市広域圏事務組合組合長 殿

届出者 ②

住 所 石川県〇〇市〇〇町〇〇番地〇

〇〇株式会社

氏 名 代表取締役 〇〇 〇〇

設置者	住 所	③ 石川県〇〇市〇〇町〇〇番地〇		
	氏 名	〇〇株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇		
設 置 場 所		④ 石川県〇〇市〇〇町〇〇番地〇		
製 造 所 等 の 別		⑤ 貯蔵所	貯蔵所又は 取扱所の区分	⑥ 地下タンク貯蔵所
設置又は変更許可 年 月 日 ・ 番 号		⑦ 元号〇〇年〇〇月〇〇日 第 〇〇〇〇 号		
休 止 期 間		⑧ 元号〇〇年〇〇月〇〇日から元号〇〇年〇〇月〇〇日まで		
使 用 再 開 期 日		⑨ 元号〇〇年〇〇月〇〇日		
休 止 又 は 再 開 の 理 由		⑩ 事業の一時的な縮小によるため		
休 止 中 の 管 理 方 法		⑪ 月に一度程度貯蔵所内の清掃を行い、著しい経年劣化及び老朽化していないかを確認する。		
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄		

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
3 ※印の欄は、記入しないこと。

1 記入要領

- ① 休止・再開の別は、該当するもの以外を二重取消線で抹消するか、又は該当するものを○で囲むよう記入してください。
- ② 届出を行った日付を記入してください。
届出者の住所及び氏名は、届出に係る製造所等の所有者、管理者又は占有者のいずれかの方の住所及び氏名としてください。
- ③ 休止及び再開する製造所等の設置者の住所、氏名を記入してください。
- ④ 休止及び再開する製造所等の許可申請書に記載されている設置場所を記入してください。
- ⑤ 製造所等の別を記入してください。(製造所、貯蔵所、取扱所)
- ⑥ 貯蔵所又は取扱所の区分は、危政令第2条又は危政令第3条に規定する区分により、「地下タンク貯蔵所」、「給油取扱所」等と記入してください。
- ⑦ 休止及び再開する製造所等の設置の許可年月日及び許可番号を記入してください。
なお、⑤、⑥、⑦について複数の製造所等に係る届出の場合は、別紙に一括して記載するとともに、設置場所、貯蔵所又は取扱所の区分、設置許可年月日及び番号を付記してください。
- ⑧ 使用の休止の場合は、休止の始期及び終期を記入してください。休止期間は、3年以内としてください。
- ⑨ 使用の再開の場合は、再開の期日を記入してください。
- ⑩ 休止又は再開の理由を簡潔に記入してください。
(例) 事業の一時的な縮小によるため
冬季まで危険物を貯蔵しないため
- ⑪ 休止の場合に、安全のために講じた措置等を記入してください。

2 使用の休止又は再開の届出について

- (1) 製造所等の「休止」は、休止期間中の法的義務を免責すべき法律効果を有しません。したがって、保安監督者の選任義務、定期点検の実施義務等は、依然存在することになります。
- (2) この届出は次に掲げる場合に行います。
ア 製造所等の使用を3箇月以上休止しようとするとき。
イ 休止した製造所等の使用を再開しようとするとき。
- (3) 休止中は次の事項に留意してください。
ア 危険物の貯蔵又は取扱いをしないこと。
イ 施設の管理責任者を明確にしておくこと。
ウ 出入口、注入口の施錠等防火管理を十分行うこと。
- (4) 再開する場合は、保安監督者の選任、定期点検の実施及び位置、構造若しくは設備に不備がないこと等、危険物製造所等が法令に適合していることを確認してください。
- (5) 休止又は再開するときは、休止又は再開する3日前までに届出をしてください。
- (6) 休止に係る措置として、危険物を貯蔵し、又は取り扱うタンクから指定数量以上の危険物を抜き取る行為は、別途仮取扱承認を受ける必要があるので留意してください。
- (7) 休止届が提出されている製造所等は、再開の届出を行ってから事業を再開してください。
また、施設が撤去されても廃止の届出をしないこと等がないように留意してください。

3 届出部数

届出は2部提出してください。

4 届出先

羽咋郡市広域圏事務組合消防本部 予防課
石川県羽咋市中央町ア 185 番地
TEL 0767-22-7816

※法令名略語

危政令・・・危険物の規制に関する政令